

画面ブックマーク

サンプル画面説明書

三菱電機株式会社

## サンプルのご利用について

---

サンプル用の画面データ、取扱説明書などのファイルは、以下の各項に同意の上でご利用いただくものとします。

- (1) 当社製品をご使用中またはご使用検討中のお客様がご利用の対象となります。
- (2) 当社が提供するファイルの知的財産権は、当社に帰属するものとします。
- (3) 当社が提供するファイルは、改竄、転載、譲渡、販売を禁止します。  
但し、内容の一部または全てをお客様作成の機器やシステム内の当社製品上でご利用いただく場合は、その限りではありません。また、当社製品をご利用いただいたお客様作成の仕様書、設計書、組み込み製品の取扱説明書などへの転載、複製、引用、レイアウトの変更についてもその限りではありません。
- (4) 当社が提供するファイルやそのファイルから抽出されるデータを利用することによって生じた如何なる損害も当社は補償をいたしません。お客様の責任においてご利用ください。
- (5) 当社が提供するファイルに利用条件などが添付されている場合は、その条件にも従ってください。
- (6) 予告なしに当社が提供するファイルの削除や内容の変更を行うことがあります。
- (7) 当社が提供するファイルのご使用に際しては、対応するマニュアルおよびマニュアルで紹介している関連マニュアルをよくお読みいただくと共に、安全に対して十分に注意を払って正しい取扱いをしてください。

## 目次

---

目次 .....	3
改訂履歴 .....	4
1. 概要 .....	5
2. システム構成 .....	5
3. GOT について .....	5
3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション .....	5
3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定 .....	5
3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定 .....	5
3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定 .....	6
4. 画面仕様 .....	6
4.1 表示言語 .....	6
4.2 画面一覧・遷移 .....	6
4.3 画面説明 .....	8
4.3.1 ブックマーク 1 (B-30001) .....	8
4.3.2 ブックマーク 2、ブックマーク 3 (B-30002、B-30003) .....	9
4.3.3 ブックマーク操作説明 (B-30010) .....	10
4.3.4 ブックマーク一覧操作説明 (B-30011) .....	11
4.3.5 ブックマーク編集操作説明 (B-30012) .....	12
4.3.6 ブックマーク編集 (W-30001) .....	13
4.3.7 エラーメッセージ (W-30002) .....	14
4.3.8 ブックマーク一覧 (W-30003) .....	15
4.3.9 オペレータ情報 (W-30004) .....	16
4.4 使用デバイス一覧 .....	17
4.5 コメント一覧 .....	18
4.6 スクリプト一覧 .....	18
5. 仕様の詳細と変更 .....	23
5.1 内部処理詳細 .....	23
5.2 ウィンドウ詳細 .....	25
5.3 画面タッチ 3 秒カウンタの削除 .....	27
5.4 ブックマーク登録数の変更 .....	28
5.5 ベース画面番号とウィンドウ画面番号の変更 .....	28
5.6 オペレータ認証の削除 .....	29
5.7 デバイスの変更 .....	30

## 改訂履歴

### サンプル画面説明書

改訂日付	管理番号*	改訂内容
2015/10	BCN-P5999-0587	初版

\* 管理番号は、右下に記載しています。

### プロジェクトデータ

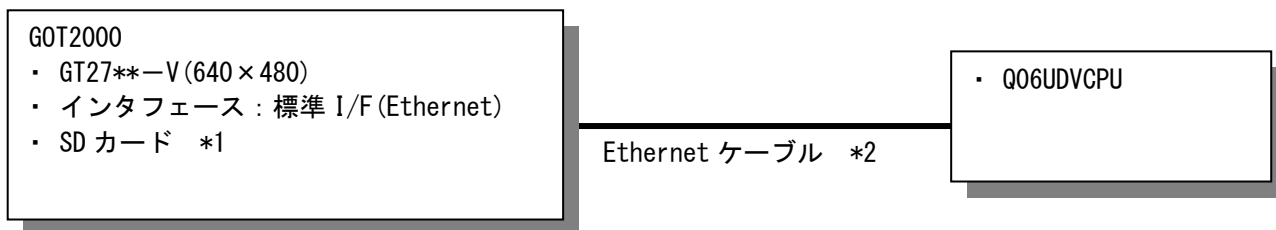
改訂日付	プロジェクトデータ	GT Designer3*	改訂内容
2015/10	Bookmark_V_Ver1_J. GTX	1.136S	初版

\* プロジェクトデータ作成時に使用した作画ソフトウェアのバージョンです。記載したバージョンと同等、またはそれ以降のバージョンの作画ソフトウェアを使用してください。

## 1. 概要

GOT2000 シリーズの機能を活用し、頻繁に使用する画面をブックマーク登録し、必要に応じて登録されたブックマーク一覧から選択した画面に切り換える、画面ブックマークのサンプル作画データの説明書です。

## 2. システム構成



\*1: SDカードは、レシピ機能で使用しています。

\*2: ケーブルの詳細については、「GOT2000シリーズ接続マニュアル(三菱電機機器接続編)」を参照してください。

## 3. GOT について

### 3.1 自動で選択されるシステムアプリケーション

種類	システムアプリケーションの名称		
基本機能	基本システムアプリケーション		
	標準フォント	日本語	
通信ドライバ	Ethernet 接続	Ethernet (MELSEC), Q17nNC, CRnD-700, ゲートウェイ	
拡張機能	標準フォント		中国語(簡体)
	アウトラインフォント	ゴシック	英数かな
			日本語漢字
			中国(簡体)漢字
	オペレータ認証		

### 3.2 作画ソフトウェアの接続機器の設定

#### 詳細設定

項目	設定値	備考
GOT NET No.	1	
GOT 局番	2	
GOT 標準 Ethernet 設定	下表を参照	
GOT 機器通信用ポート No.	5001	
リトライ回数 (回)	3	
立ち上がり時間 (秒)	3	
通信タイムアウト時間 (秒)	3	
送信ディレイ時間 (ms)	0	

#### GOT 標準 Ethernet 設定

項目	設定値	備考
GOT 標準 Ethernet 設定を本体に反映する	チェック有り	
GOT IP アドレス	192.168.3.18	
サブネットマスク	255.255.255.0	
デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	
周辺 S/W 通信用ポート No.	5015	
トランスペアレント用ポート No.	5014	

### 3.3 作画ソフトウェアの Ethernet 設定

	自局	Net No.	局番	機器	IP アドレス	ポート No.	通信方式
1	*	1	1	QnUD (P) V/QnUDEH	192.168.3.39	5006	UDP

3.4 作画ソフトウェアのオーバーラップウィンドウ設定

ベース画面の切り換え時にウィンドウ画面を閉じるために、[画面切り換え/ウィンドウ]のオーバーラップウィンドウの[詳細設定]で[ベース画面の切り換えと同時にウィンドウを閉じる]を有効にしています。

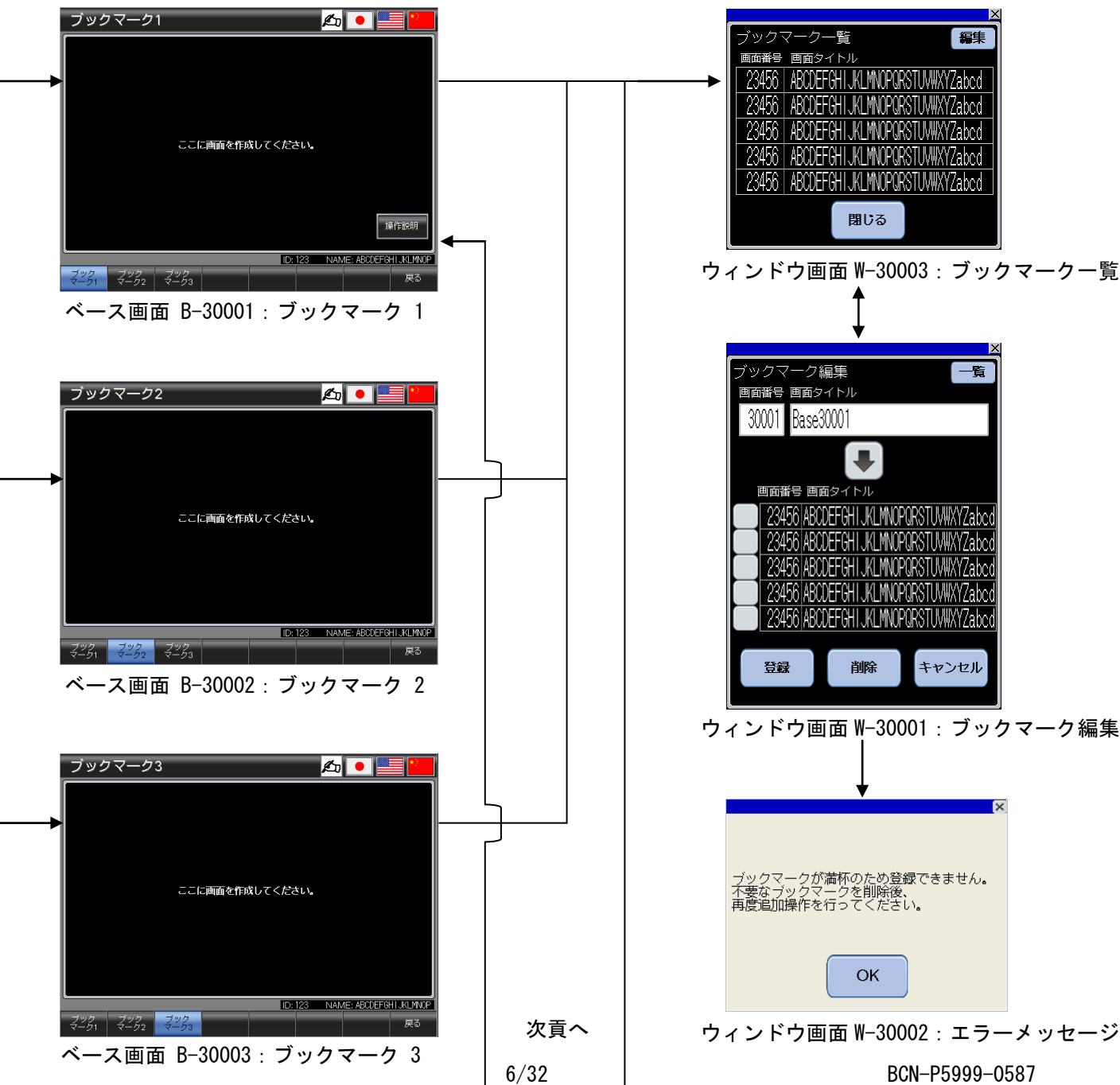
4. 画面仕様

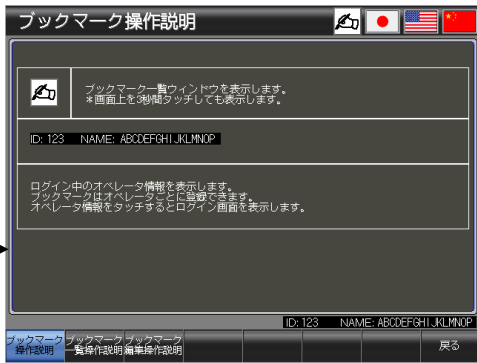
4.1 表示言語

画面上に表示する文字列は、日本語・英語・中国語(簡体)の3言語で切り換え表示できます。各言語の文字列は、コメントグループ No. 500 の列 No. 1~3 に下記のように登録しています。言語切り換えデバイスに列 No. を格納すると列 No. に対応した言語を表示します。

列 No.	言語
1	日本語
2	英語
3	中国語(簡体)

4.2 画面一覧・遷移



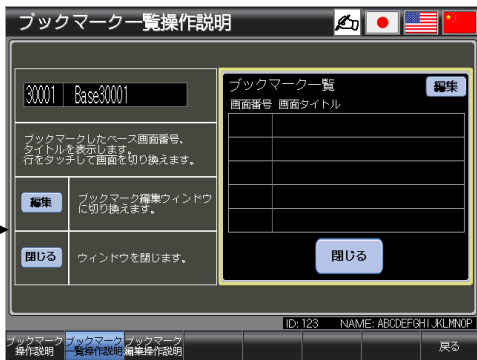


前頁より

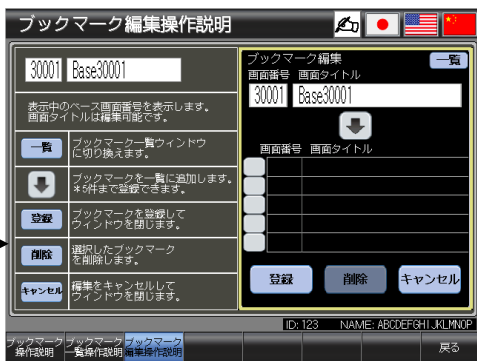
ID: 123 NAME: ABCDEFGHIJKLMNOP

ウィンドウ画面 W-30004 : オペレータ情報  
画面呼び出しにより各ベース画面右下隅に  
配置しています。

ベース画面 B-30010 : ブックマーク操作説明



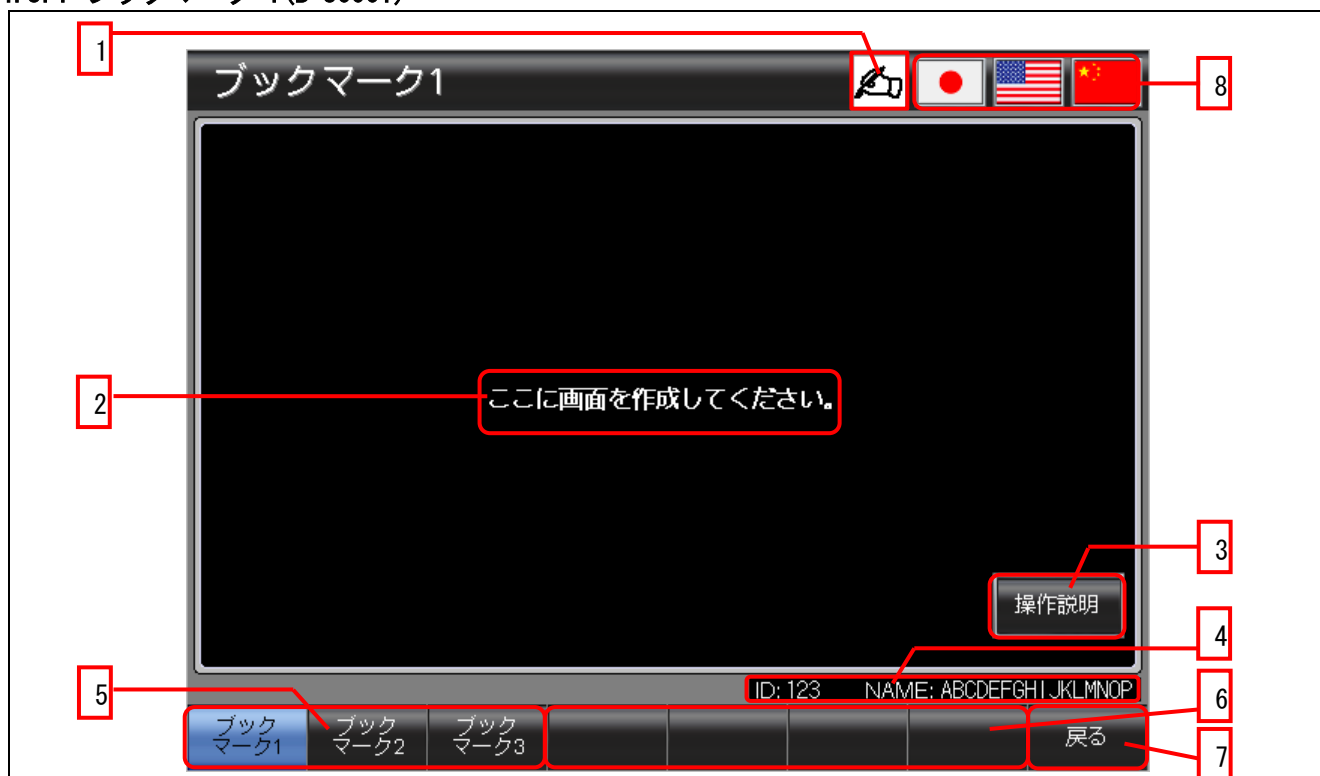
ベース画面 B-30011 : ブックマーク一覧操作説明



ベース画面 B-30012 : ブックマーク編集操作説明

## 4.3 画面説明

### 4.3.1 ブックマーク 1 (B-30001)



#### 概要

ユーザが画面を作成し、ブックマーク登録するための画面です。

#### 詳細

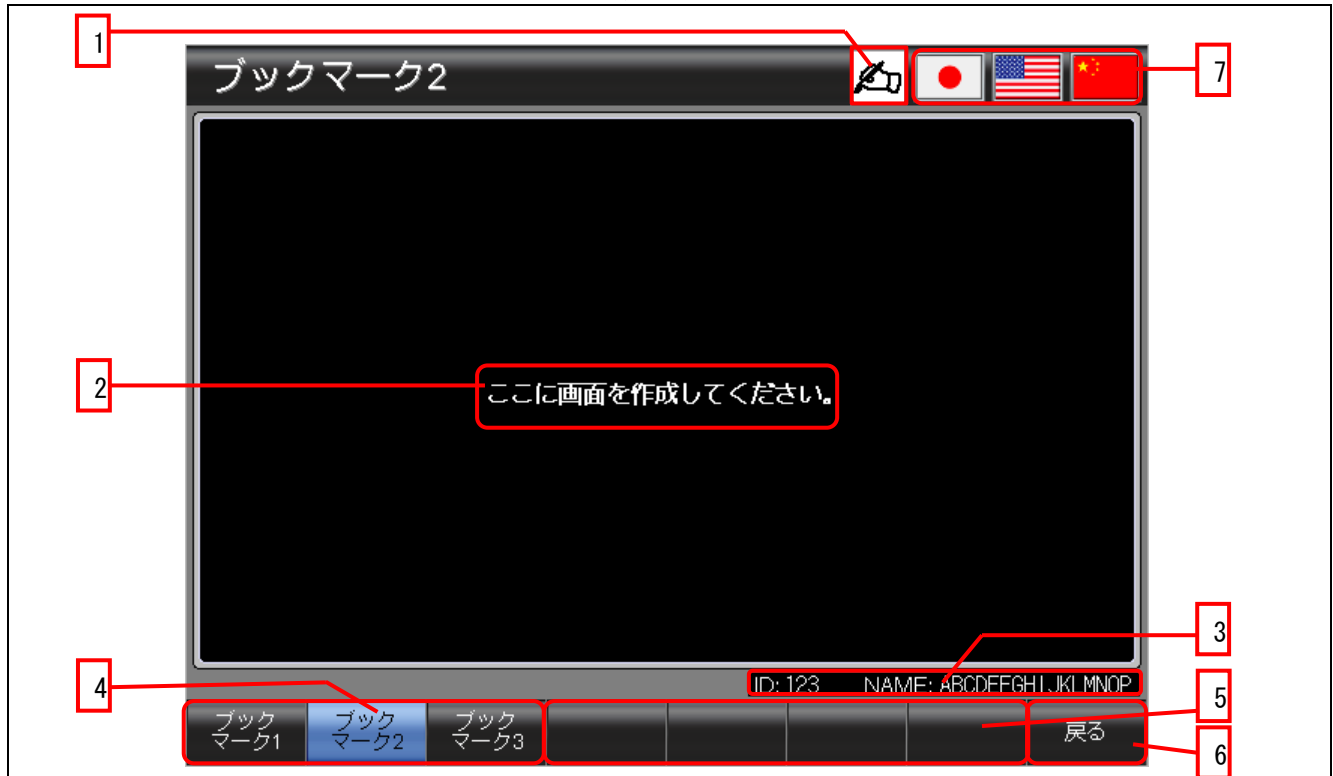
1. ブックマーク一覧ウィンドウを表示します。  
オブジェクト以外で画面を 3 秒間タッチしても表示します。
2. コメント表示です。削除して画面を作成してください。
3. ブックマーク操作説明画面に切り換えます。
4. 現在ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。  
タッチするとオペレータ認証のログイン画面を表示します。
5. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
6. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
7. 前回表示していた画面に切り換えます。
8. 表示言語を切り換えます。

#### 備考

- ・ 3 秒間タッチのカウント、ブックマークの初期設定、オペレータのログイン/ログアウト時のブックマークの切り換えはプロジェクトスクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。



#### 4.3.2 ブックマーク 2、ブックマーク 3(B-30002、B-30003)



##### 概要

ユーザが画面を作成し、ブックマーク登録するための画面です。

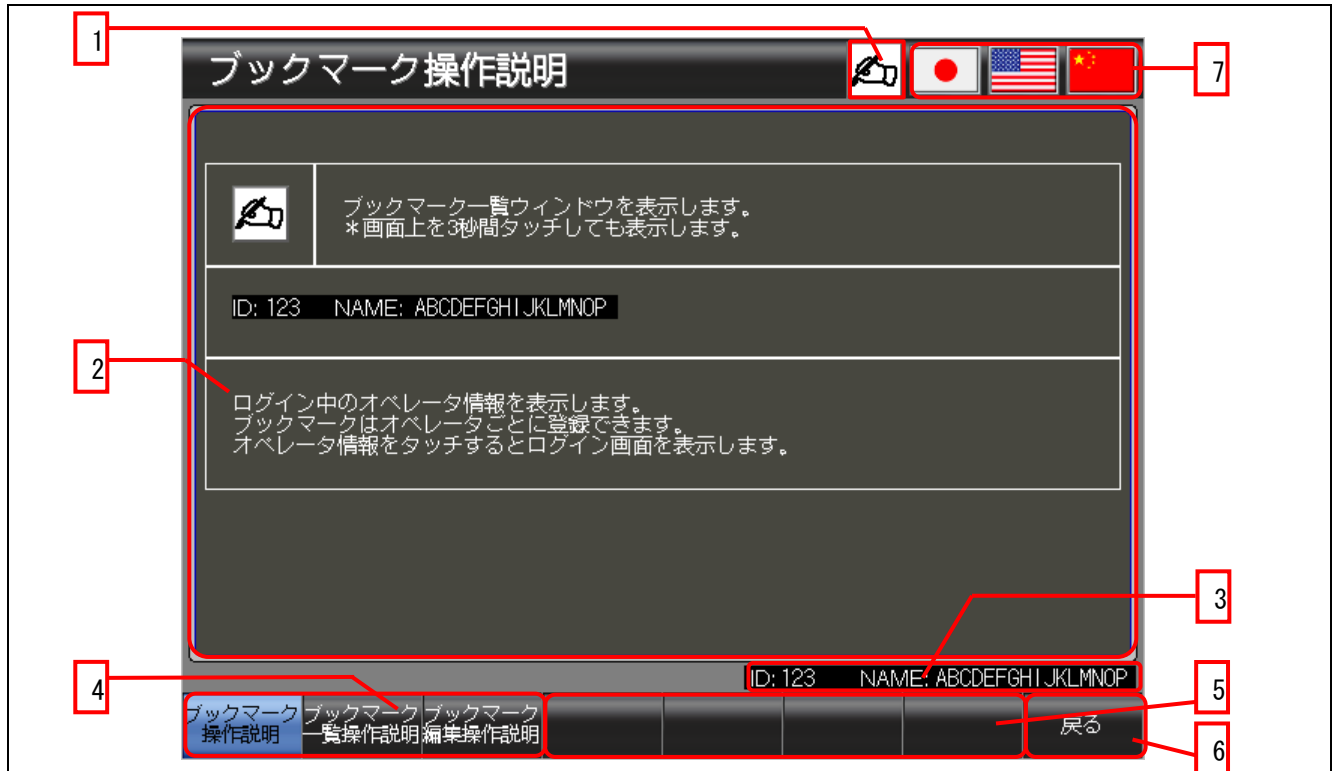
##### 詳細

1. ブックマーカー一覧ウィンドウを表示します。  
オブジェクト以外で画面を 3 秒間タッチしても表示します。
2. コメント表示です。削除して画面を作成してください。
3. 現在ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。  
タッチするとオペレータ認証のログイン画面を表示します。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. 前回表示していた画面に切り換えます。
7. 表示言語を切り換えます。

##### 備考

- ・ 3 秒間タッチのカウント、ブックマークの初期設定、オペレータのログイン/ログアウト時のブックマークの切り換えはプロジェクトスクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。

#### 4.3.3 ブックマーク操作説明 (B-30010)



##### 概要

ブックマークの操作説明画面です。

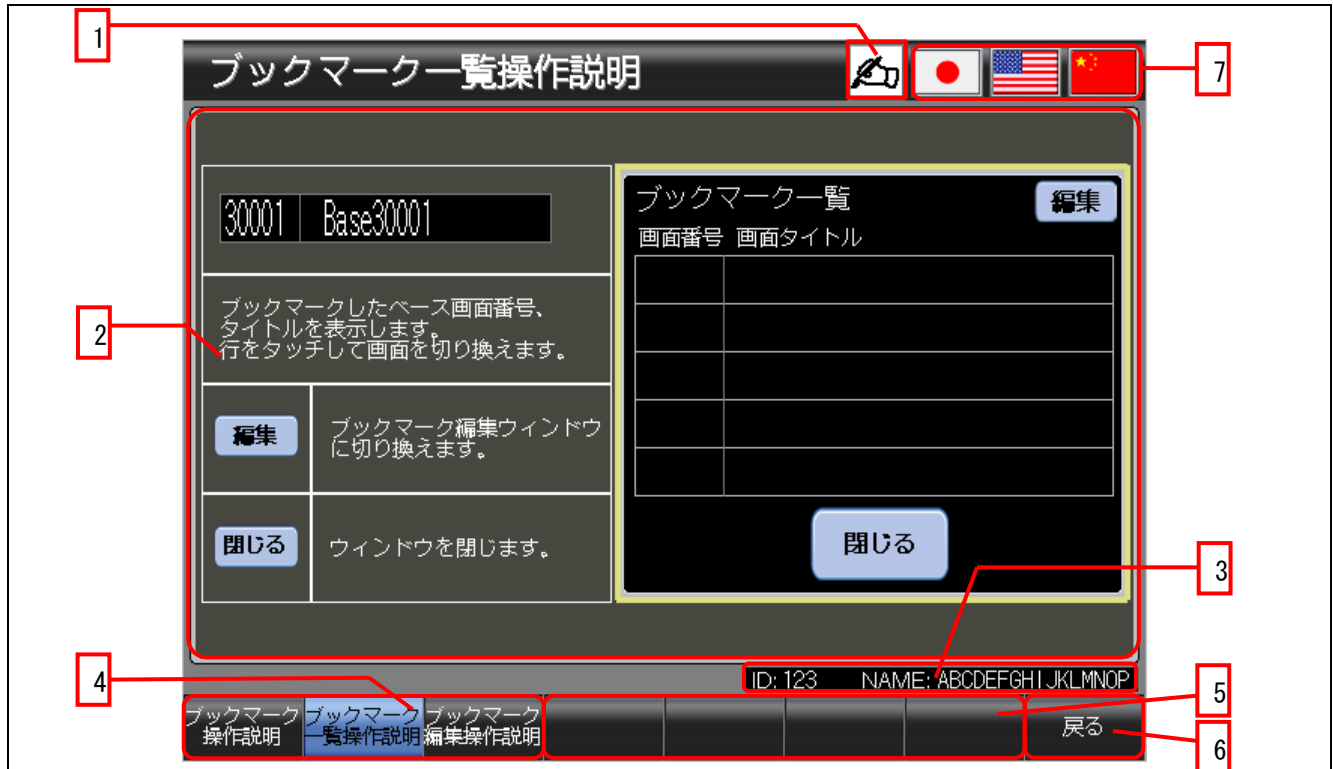
##### 詳細

1. ブックマーク一覧ウィンドウを表示します。  
オブジェクト以外で画面を 3 秒間タッチしても表示します。
2. ブックマークの操作方法を説明しています。
3. 現在ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。  
タッチするとオペレータ認証のログイン画面を表示します。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. ブックマーク 1 画面に切り換えます。
7. 表示言語を切り換えます。

##### 備考

- ・ 3 秒間タッチのカウント、ブックマークの初期設定、オペレータのログイン/ログアウト時のブックマークの切り換えはプロジェクトスクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。

#### 4.3.4 ブックマーク一覧操作説明 (B-30011)



##### 概要

ブックマーク一覧ウィンドウの操作説明画面です。

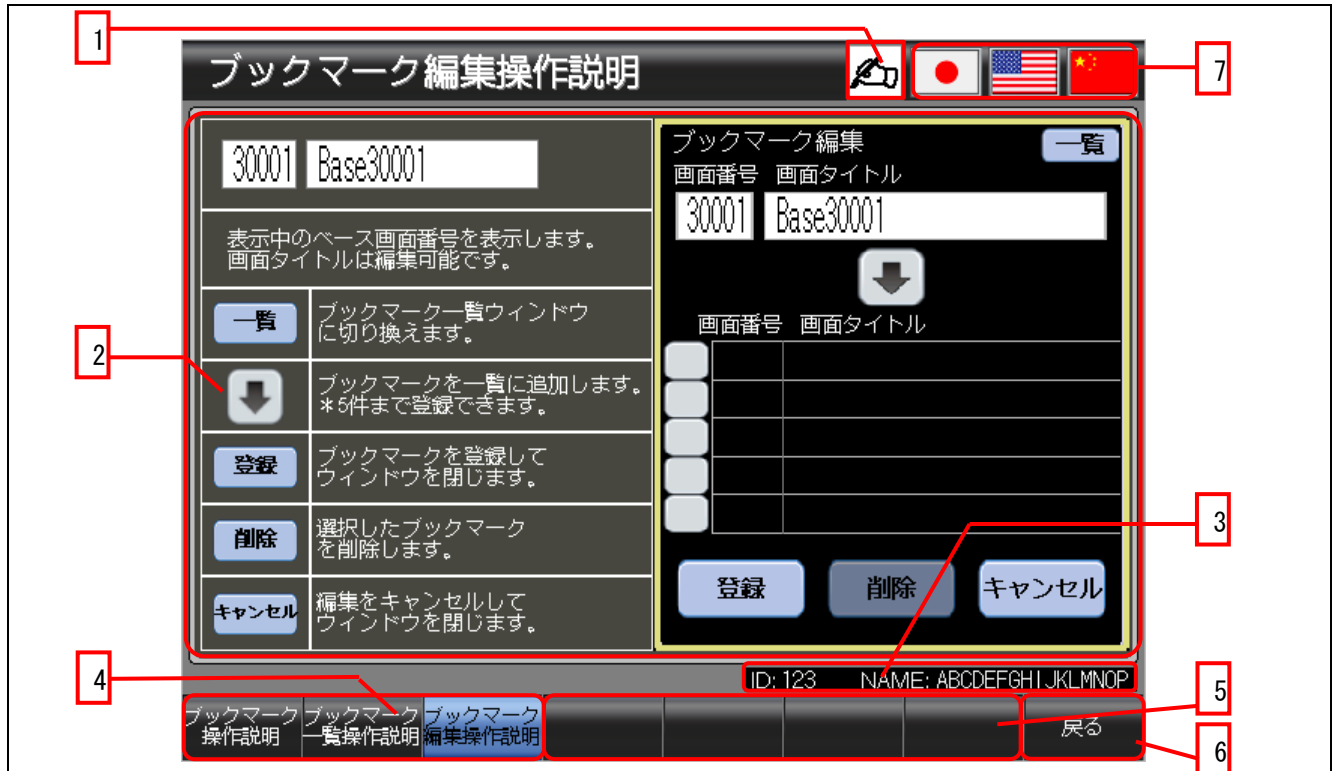
##### 詳細

1. ブックマーク一覧ウィンドウを表示します。  
オブジェクト以外で画面を 3 秒間タッチしても表示します。
2. ブックマーク一覧ウィンドウ内にあるスイッチなどの操作方法を説明しています。
3. 現在ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。  
タッチするとオペレータ認証のログイン画面を表示します。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. ブックマーク 1 画面に切り換えます。
7. 表示言語を切り換えます。

##### 備考

- ・ 3 秒間タッチのカウント、ブックマークの初期設定、オペレータのログイン/ログアウト時のブックマークの切り換えはプロジェクトスクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。

#### 4.3.5 ブックマーク編集操作説明 (B-30012)



##### 概要

ブックマーク編集ウィンドウの操作説明画面です。

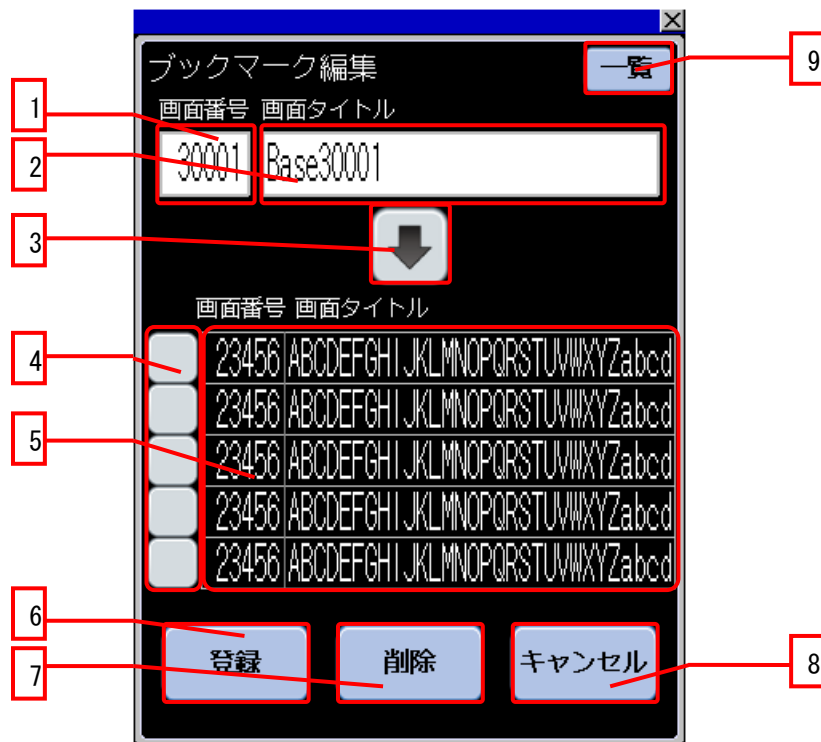
##### 詳細

1. ブックマーク一覧ウィンドウを表示します。  
オブジェクト以外の画面を 3 秒間タッチしても表示します。
2. ブックマーク編集ウィンドウ内にあるスイッチなどの操作方法を説明しています。
3. 現在ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。  
タッチするとオペレータ認証のログイン画面を表示します。
4. 各画面に切り換えます。青色のスイッチは、現在表示中画面のため画面は切り換わりません。
5. 未使用のベース画面切り換えスイッチです。
6. ブックマーク 1 画面に切り換えます。
7. 表示言語を切り換えます。

##### 備考

- ・ 3 秒間タッチのカウント、ブックマークの初期設定、オペレータのログイン/ログアウト時のブックマークの切り換えはプロジェクトスクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ 画面切り換え時には、表示中のウィンドウ画面を閉じます。
- ・ 言語切り換え時には、システム言語も合わせて切り換えます。

#### 4.3.6 ブックマーク編集 (W-30001)



##### 概要

表示中のベース画面番号、タイトルを表示し、ブックマークの追加をします。また選択したブックマークの削除をします。登録をタッチすることで編集は完了します。

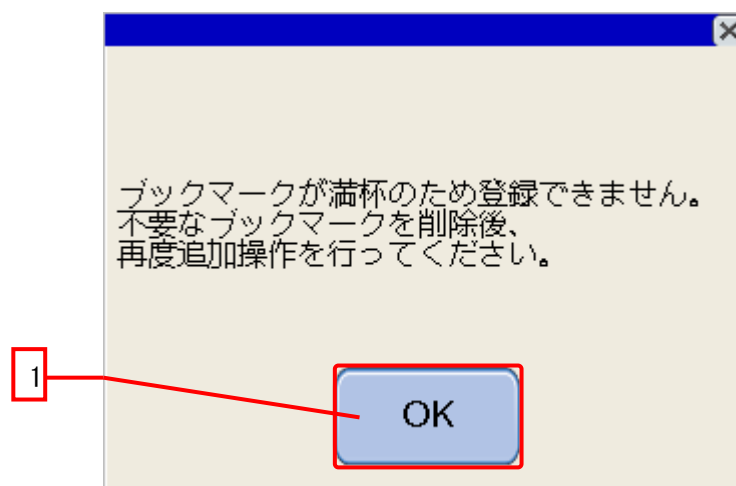
##### 詳細

1. 現在表示中のベース画面番号を表示します。
2. 1で表示した画面番号の前に「Base」を追加した文字列を表示します。タッチするとキーウィンドウを表示して文字を変更できます。
3. 1で表示したベース画面をブックマークに追加します。  
サンプルではブックマーク登録の上限をオペレータごとに5件で設定しています。
4. ブックマークを削除する場合に、削除対象を選択します。
5. ブックマークの一覧を表示します。
6. 編集したブックマークを登録してウィンドウ画面を閉じます。
7. 4で選択したブックマークを削除します。選択していない場合、スイッチは動作しません。
8. 編集をキャンセルしてウィンドウ画面を閉じます。
9. 編集をキャンセルしてブックマーク一覧ウィンドウに切り換えます。

##### 備考

- ・ブックマークが5件登録してある場合に3をタッチするとエラーメッセージウィンドウを表示します。
- ・ブックマークの追加・削除・キャンセルと画面切り換え時の処理は画面スクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。
- ・ブックマークはオペレータごとに登録できます。オペレータIDを切り換えるとブックマーク登録内容が切り換わる動作をプロジェクトスクリプトで実施しています。スクリプトの詳細は「4.6 スクリプト一覧」を参照してください。

#### 4.3.7 エラーメッセージ (W-30002)



##### 概要

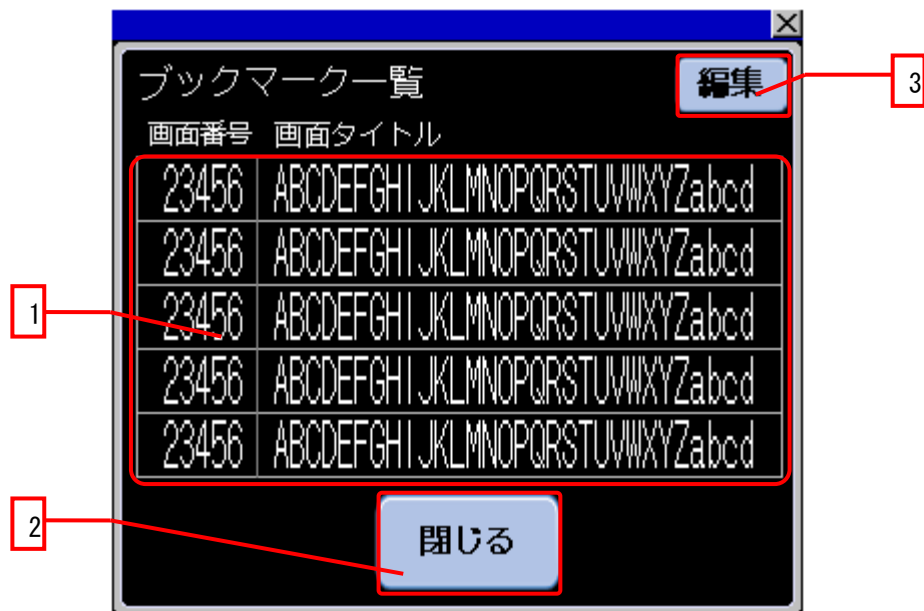
登録件数を超えて、ブックマークを追加しようとした場合に表示するエラーメッセージです。

##### 詳細

1. ウィンドウ画面を閉じます。

##### 備考

4. 3. 8 ブックマーク一覧 (W-30003)



概要

登録したブックマークのベース画面番号、タイトルを表示します。行をタッチして画面を切り換えます。

詳細

1. 登録したブックマークの一覧を表示します。オペレータ認証を使用する場合、ログイン中のオペレータが登録したブックマークを表示します。行をタッチしてブックマークした画面に切り換えます。
2. ウィンドウ画面を閉じます。
3. ブックマーク編集ウィンドウに切り換えます。

備考

- ・ サンプルではブックマーク登録の上限をオペレータごとに 5 件で設定しています。

4.3.9 オペレータ情報 (W-30004)



概要

オペレータ認証を使用する場合、ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。

詳細

1. 現在ログイン中のオペレータの ID と名前を表示します。  
タッチするとオペレータ認証のログイン画面を表示します。

備考

- ・ 画面呼び出しにより各ベース画面右下隅に配置しています。



## 4.4 使用デバイス一覧

画面上のスイッチやランプなどに設定されている一部のデバイスは、スクリプトなどの共通設定にも設定されている場合があります。これらのデバイスを一括で変更する場合には[一括変更]の使用を推奨します。[一括変更]の詳細については、「GT Designer3 (GOT2000) ヘルプ」を参照してください。

### 4.4.1 接続機器のデバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	未使用	
ワード	未使用	

### 4.4.2 GOT の内部デバイス

タイプ	デバイス番号	用途
ビット	GB60000	スクリプト演算用
	GB60001	スクリプトトリガ
	GB60002	スクリプトトリガ
	GB60100	レシピ書き込みトリガ
	GB60101	レシピ読み出しトリガ
	GB60200	ブックマーク登録トリガ
	GB60201	ブックマーク削除トリガ
	GD60160. b0、b1	レシピ共通設定外部通知デバイス
	GD60251. b0	削除選択トリガ
	GD60252. b0	削除選択トリガ
	GD60253. b0	削除選択トリガ
	GD60254. b0	削除選択トリガ
	GD60255. b0	削除選択トリガ
ワード	GD60000	ベース画面切り換え
	GD60001	オーバーラップウィンドウ 1 画面切り換え
	GD60010	ダイアログウィンドウ
	GD60021	言語切り換えデバイス
	GD60022	システム言語切り換えデバイス
	GD60099	スクリプト演算用
	GD60100	オペレータ認証 ID
	GD60101	オペレータ認証オペレータ名
	GD60150	レシピレコードNo.
	GD60160	レシピ共通設定外部通知デバイス
	GD60201～GD60205	レシピデバイス
	GD60251	削除選択用デバイス
	GD60300～GD60374	レシピデバイス
	GD60400	表示中ベース画面番号
	GD60410	ベース画面タイトル
	GD60501	スクリプト演算用
	GS656	タッチ状態外部通知(タッチ状態)
	TMP800～TMP804	スクリプト演算用

## 4.5 コメント一覧

コメントグループ No.	コメント No.	ベース/ウィンドウ画面 No.
500	No. 1～5	B-30011、W-30003
	No. 11～17	B-30012、W-30001
	No. 21	W-30002
	No. 31～33	全ベース画面、W-30004
	No. 41	B-30001
	No. 42	B-30002
	No. 43	B-30003
	No. 44～47	B-30001、B-30002、B-30003
	No. 48	B-30001
	No. 49	全ベース画面
	No. 61	B-30010
	No. 62	B-30010、B-30011、B-30012
	No. 63、64	B-30010
	No. 71	B-30011
	No. 72	B-30010、B-30011、B-30012
	No. 73～75	B-30011
	No. 81	B-30012
	No. 82	B-30010、B-30011、B-30012
	No. 83～88	B-30012

## 4.6 スクリプト一覧

### 4.6.1 プロジェクトスクリプト

スクリプト No.	30000	スクリプト名	Script30000
コメント	タッチを検知		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時
<pre>//オブジェクト以外のベース画面をタッチ中にスクリプト No. 30001 のトリガデバイスを ON します //GS656 : GOT 特殊レジスタのタッチ状態外部通知(タッチ状態)デバイス //GB60001 : スクリプト No. 30001 のトリガデバイス //GB60000 : 比較用デバイス //GD60501 : スクリプト No. 30001 のカウント用デバイス if ([w:GS656] == 1) { //ベース画面をタッチしている場合     [b:GB60001] = ON; //スクリプト No. 30001 を実行     if ([b:GB60000] == OFF) {         [w:GD60501] = 0; //スクリプト No. 30001 のカウント用デバイスをクリア     }     [b:GB60000] = [b:GB60001]; } else { //ベース画面をタッチしていない場合     [b:GB60001] = OFF;     [b:GB60000] = OFF; }</pre>			
スクリプト No.	30001	スクリプト名	Script30001
コメント	3 秒カウント		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中周期 1 秒 GB60001
<pre>//3 秒タッチを検知してスクリプト No. 30002 のトリガデバイスを ON します //GD60501 : スクリプトトリガ ON 中(1 秒周期)により、1 秒ごとに 1 カウントアップするデバイス //GB60002 : スクリプト No. 30002 のトリガデバイス [w:GD60501] = [w:GD60501] + 1; //1 秒ごとにカウントアップ if ([w:GD60501] &gt; 1) { //3 秒経過した場合     [b:GB60002] = ON; //スクリプト No. 30002 を実行 }</pre>			

スクリプト No.	30002	スクリプト名	Script30002
コメント	ブックマークの初期化		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB60002
<pre>//表示中ベース画面番号と画面タイトルをセットしてブックマーク一覧ウィンドウを表示します  //GB60002 : スクリプトトリガデバイス //GD60000 : ベース画面切り換えデバイス //GD60001 : オーバーラップウィンドウ 1 の画面切り換えデバイス //GD60099 : str_printf 関数戻り値 //GD60400 : 表示中ベース画面番号 //GD60410 : 表示中ベース画面タイトル  [b:GB60002] = OFF;          //トリガデバイスをリセット  if ([w:GD60000] != 0) {      //ベース画面切り換えデバイスが 0 ではない場合     [w:GD60400] = [w:GD60000]; //ベース画面切り換えデバイスを表示中ベース画面番号に格納 } else {                    //0 の場合     [w:GD60400] = 30001;      //初期画面番号を表示中ベース画面番号に格納 }  [u16:TMP801] = 0; fmov([u16:TMP801], [u16:GD60410], 15); //画面タイトルデバイスクリア [s16:GD60099] = str_printf([u16:GD60410], 30, "Base%05d", [s16:GD60400]); //表示中のベース画面番号を加えた文字列を表示中ベース画面タイトルに格納  [w:GD60001] = 30003;        //ブックマーク一覧ウィンドウを表示</pre>			
スクリプト No.	30010	スクリプト名	Script30010
コメント	レシピ読み出しの処理		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB60101
<pre>//レシピの読み出し実行時の処理  //GD60160.b1 : レシピ共通読み出し中通知信号 //GB60101 : レシピ読み出しトリガデバイス  if ([b:GD60160.b1] == ON) { //レシピ読み出しを検知     [b:GB60101] = OFF;      //レシピ読み出しトリガデバイスをリセット }</pre>			
スクリプト No.	30020	スクリプト名	Script30020
コメント	オペレータの変更		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	常時
<pre>//オペレータ ID の変更を検知してレシピのレコード No. を切り換え、ブックマークを変更します  //GD60100 : オペレータ ID 格納デバイス //GD60150 : レコード No. デバイス //GB60100 : レシピ書き込みトリガデバイス  [s16:TMP800] = [s16:GD60100] + 1; //レコード No. をセット if ([s16:TMP800] != [s16:GD60150]) { //オペレータ ID が切り換わった場合     [s16:GD60150] = [s16:TMP800]; //レコード No. を更新     [b:GB60100] = ON;             //レシピ書き込み }</pre>			

スクリプト No.	30011	スクリプト名	Script30011
コメント	レシピ書き込みの処理		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB60100
<pre>//レシピの書き込み実行時の処理  //GD60160.b0：レシピ共通書き込み中通知信号 //GB60100：レシピ書き込みトリガデバイス  if ([b:GD60160.b0] == ON) { //レシピ書き込みを検知     [b:GB60100] = OFF; //レシピ書き込みトリガデバイスをリセット }</pre>			

#### 4.6.2 画面スクリプト

ウィンドウ画面 30001

スクリプト No.	30100	スクリプト名	Script30100
コメント	ブックマークの追加		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	立上り GB60200
スクリプトシンボル	BOOKMARK_ITEMS	5	
<pre>//レシピ内の空きスペースを検索して、空きがある場合にはブックマークを追加し、ない場合にはエラーウ //ィンドウを表示します //ブックマークの追加はレシピ読み出し(登録)を実行するまでレシピデータに反映されません  //BOOKMARK_ITEMS：定数5のスクリプトシンボル //GB60200：スクリプトトリガデバイス //GD60010：ダイアログウィンドウの画面切り換えデバイス //GD60201～GD60205：ブックマーク登録したベース画面番号 //GD60300, GD60315, GD60330, GD60345, GD60360：ブックマーク登録した画面タイトル //GD60400：表示中ベース画面番号 //GD60410：表示中ベース画面タイトル  [b:GB60200] = OFF; //トリガデバイスをリセット  [s16:TMP800] = 0; while([s16:TMP800] &lt; BOOKMARK_ITEMS) { //空きスペースを検索     if ([s16:GD60201[s16:TMP800]] == 0) { //空きスペースがある場合         break;     }     [s16:TMP800] = [s16:TMP800] + 1; }  if ([s16:TMP800] &lt; BOOKMARK_ITEMS) {     [s16:GD60201[s16:TMP800]] = [s16:GD60400]; //表示中ベース画面番号をブックマークに追加      [s16:TMP801] = [s16:TMP800] 15;     bmov([s16:GD60410], [s16:GD60300[s16:TMP801]], 15); //表示中ベース画面タイトルをブックマーク     に追加  } else { // 空きスペースがなかった場合     [s16:GD60010] = 30002; //エラーメッセージ(W-30002)を表示 }</pre>			

スクリプト No.	30101	スクリプト名	Script30101
コメント	ブックマークの削除		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	ON 中 GB60201
スクリプトシンボル	BOOKMARK_ITEMS	5	

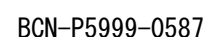
//選択されたブックマークを削除し、削除した分だけブックマークデータを詰めて格納します  
//ブックマークの削除はレシピ読み出し(登録)を実行するまでレシピデータに反映されません

//BOOKMARK\_ITEMS : 定数 5 のスクリプトシンボル  
//GB60201 : スクリプトトリガデバイス  
//GD60201~GD60205 : ブックマーク登録したベース画面番号  
//GD60251.b0~GD50255.b0 : 削除選択用ビットデバイス  
//GD60300, GD60315, GD60330, GD60345, GD60360 : ブックマーク登録した画面タイトル

[b:GB60201] = OFF; //トリガデバイスをリセット  
//削除選択を検知して削除を実行  
[s16:TMP800] = 0;  
while ([s16:TMP800] < BOOKMARK\_ITEMS) {  
if ([u16:GD60251[s16:TMP800]] != 0) { //削除選択を検知  
[s16:GD60201[s16:TMP800]] = 0; //画面番号削除  
[u16:TMP801] = 0;  
[s16:TMP802] = [s16:TMP800] 15;  
fmov([u16:TMP801], [u16:GD60300[s16:TMP802]], 15); //画面タイトル削除  
  
[u16:GD60251[s16:TMP800]] = 0; //削除選択のチェックをクリア  
}  
[s16:TMP800] = [s16:TMP800] + 1;  
}  
//削除した分詰めてブックマークを格納  
[s16:TMP800] = 0;  
while ([s16:TMP800] < (BOOKMARK\_ITEMS - 1)) {  
if ([s16:GD60201[s16:TMP800]] == 0) { //空きスペースを検知して以降にブック  
マークデータがあるかを検索  
[s16:TMP801] = [s16:TMP800] + 1;  
while ([s16:TMP801] < BOOKMARK\_ITEMS) {  
if ([s16:GD60201[s16:TMP801]] != 0) { //空きスペースにブックマークデータが  
格納されている場合  
[s16:GD60201[s16:TMP800]] = [s16:GD60201[s16:TMP801]]; //画面番号を空きスペースに  
コピー  
  
[s16:TMP802] = [s16:TMP800] 15;  
[s16:TMP803] = [s16:TMP801] 15;  
bmov([u16:GD60300[s16:TMP803]], [u16:GD60300[s16:TMP802]], 15); //画面タイトルを空き  
スペースにコピー  
  
[s16:GD60201[s16:TMP801]] = 0; //コピー元画面番号削除  
[u16:TMP804] = 0;  
fmov([u16:TMP804], [u16:GD60300[s16:TMP803]], 15); //コピー元画面タイトル削除  
  
break;  
}  
[s16:TMP801] = [s16:TMP801] + 1;  
}  
}  
[s16:TMP800] = [s16:TMP800] + 1;  
}  
}

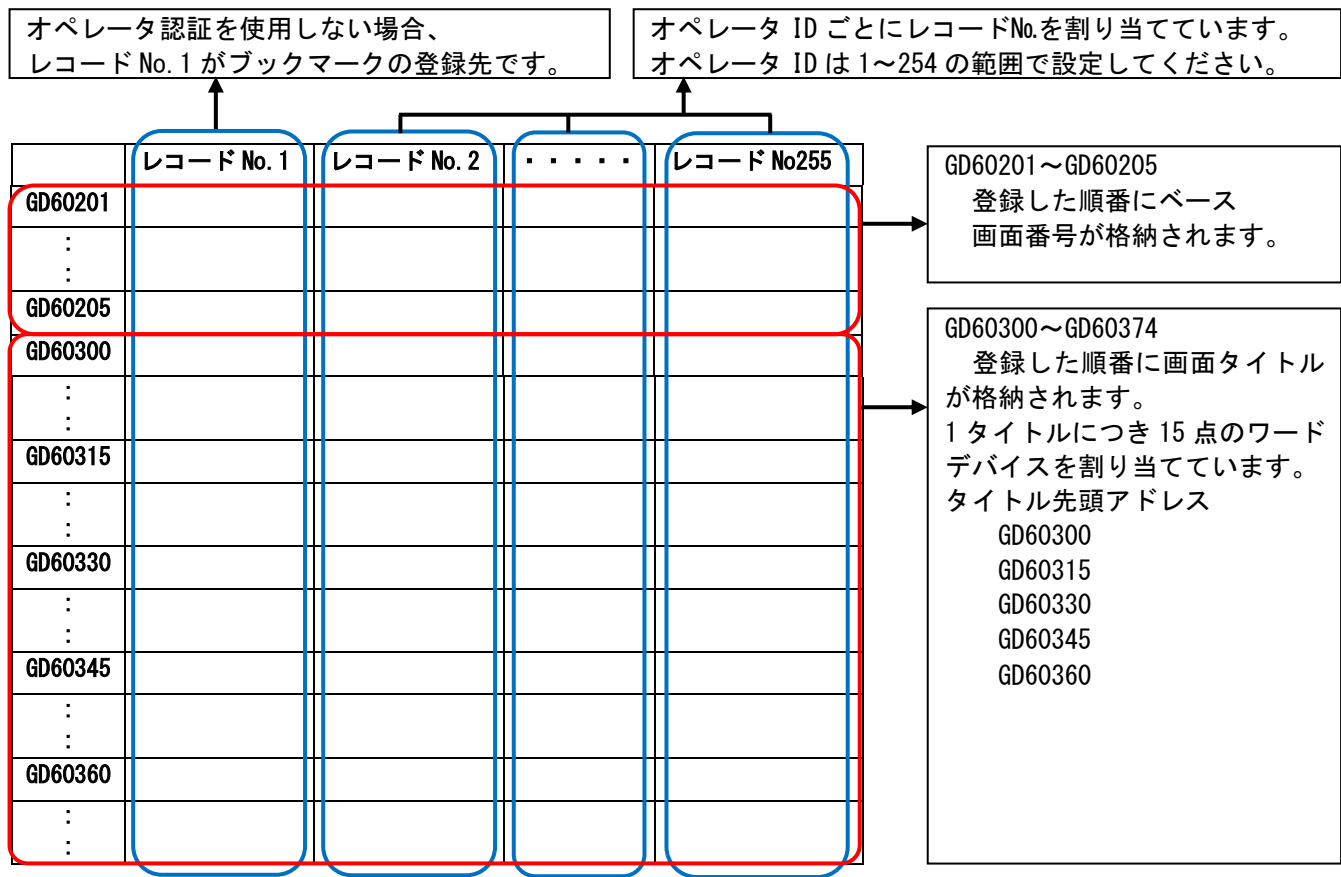
スクリプト No.	30102	スクリプト名	Script30102
コメント	キャンセル時の処理		
データ形式	符号付き BIN16	トリガ種別	画面を閉じる時
//ブックマーク編集後、登録せずに画面を切り換えた時、レシピ書き込みをして編集前のブックマークに戻します  //GB60100 : レシピ書き込みトリガデバイス //GD60251.b0~GD50255.b0 : 削除選択用ビットデバイス  //レシピ書き込み [b:GB60100]=ON;  //削除選択のチェックを外す [s16:TMP800] = 0; while ([s16:TMP800] < BOOKMARK_ITEMS) { if ([u16:GD60251[s16:TMP800]] != 0) { [u16:GD60251[s16:TMP800]] = 0; }  [s16:TMP800] = [s16:TMP800] + 1; } 			

### 5.1.1 処理の流れ



5.1.2 レシピイメージ

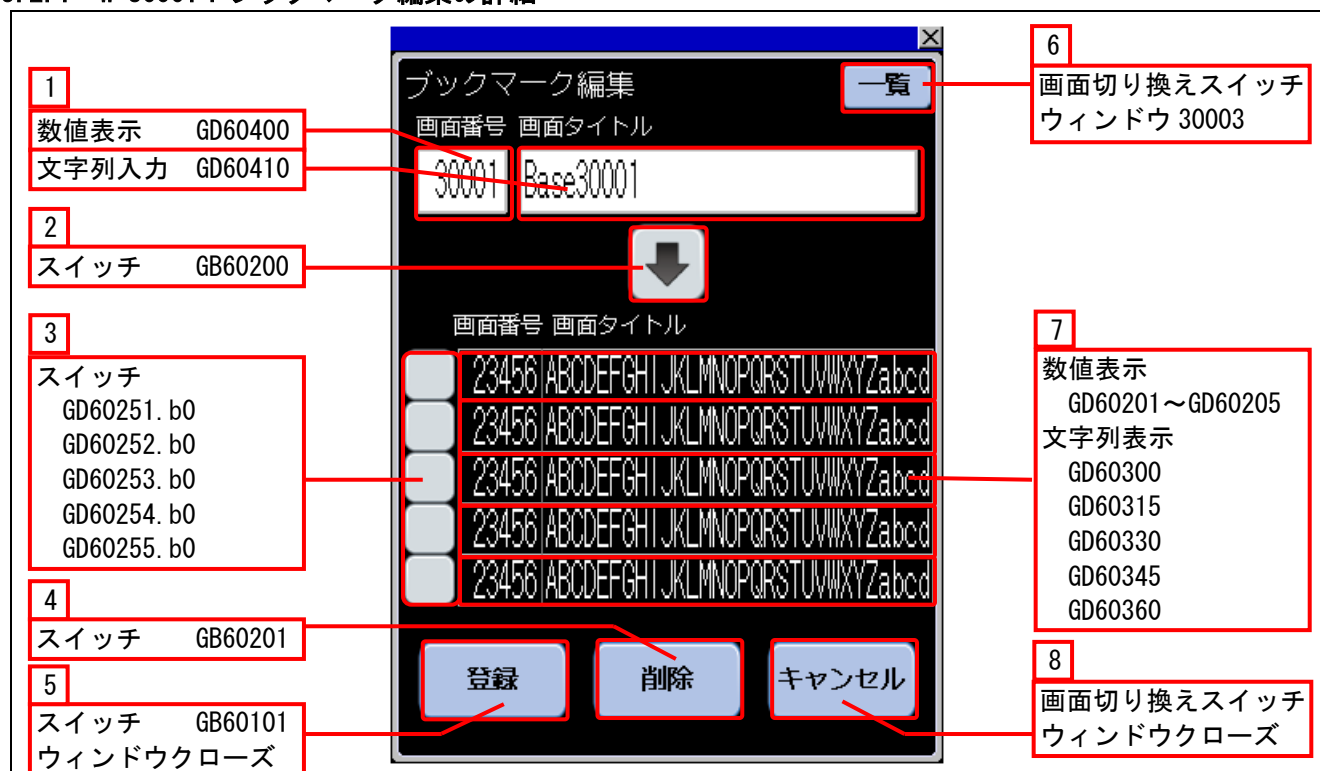
サンプルではブックマーク登録の上限をオペレータごとに 5 件で設定しています。





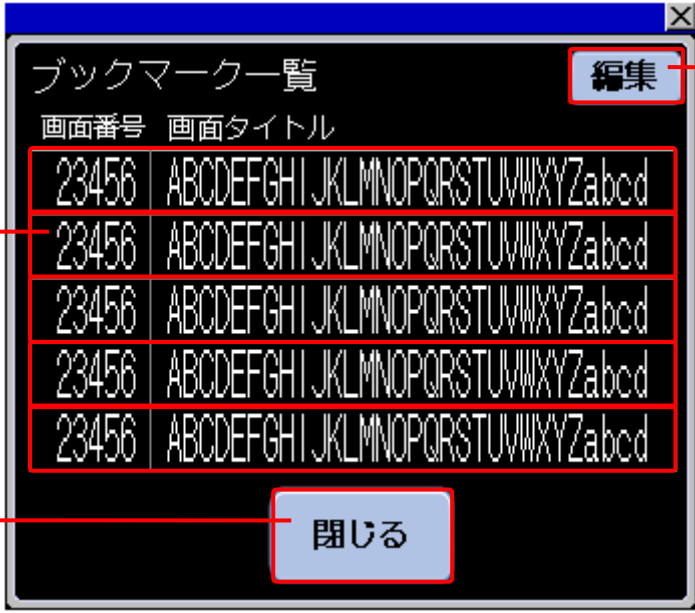
## 5.2 ウィンドウ詳細

### 5.2.1 W-30001：ブックマーク編集の詳細



1	画面上 3 秒タッチまたはブックマークスイッチで動作するスクリプトNo.30002 により、表示中ベース画面番号とその前に「Base」を追加した文字列がセットされます。文字列入力をタッチするとキーウィンドウを表示して文字を変更できます。
2	スクリプトNo.30100 が動作してレシピ内の空きデバイスを検索し、空きがある場合は 1 の表示中ベース画面番号と画面タイトルを格納します。空きがない場合はエラーを表示します。サンプルではブックマーク登録の上限をオペレータごとに 5 件で設定しています。
3	ブックマークから削除する対象を選択します。タッチするとビットデバイスが ON になりチェック状態を示す図形に変わります。ブックマークが登録されていない行のスイッチは動作しません。
4	3 で削除対象が選択されている場合にタッチできます。スクリプトNo.30101 が動作して 3 のビットデバイスを判別し ON 状態の箇所のブックマークを削除します。 削除したデータ以降に登録されているブックマークを削除データ分詰めて格納します。
5	レシピ読み出しトリガデバイスをセットして、編集したブックマークをレシピに保存しウィンドウ画面を閉じます。レシピ読み出し完了後にスクリプト No. 30010 が動作してレシピ読み出しトリガデバイスをリセットします。
6	編集をキャンセルして、ブックマーカー一覧ウィンドウに切り換えます。画面を閉じる時にスクリプト No. 30102 のレシピ書き込みでブックマーカー一覧の表示を編集前に戻します。レシピ書き込み完了後にスクリプトNo.30020 が動作してレシピ書き込みトリガデバイスをリセットします。
7	ログイン中のオペレータに対応するレコードNo.のブックマークの一覧を表示します。編集操作の後、レシピ読み出し(登録)を実行することで一覧のブックマークがレシピに保存されます。
8	編集をキャンセルして、ウィンドウ画面を閉じます。画面を閉じる時にスクリプト No. 30102 のレシピ書き込みでブックマーカー一覧の表示を更新します。ブックマーク編集後に登録をタッチせずにブックマークを保存していない場合、編集前のブックマークを表示します。レシピ書き込み完了後にスクリプト No.30020 が動作してレシピ書き込みトリガデバイスをリセットします。

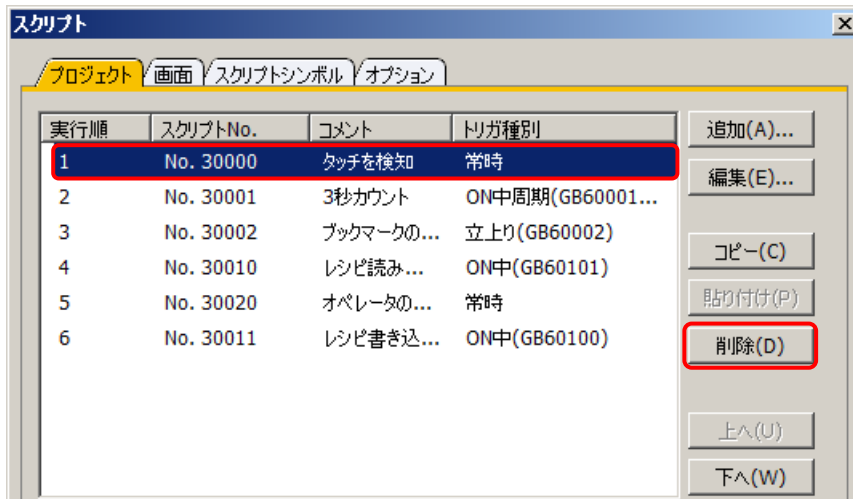
5. 2. 2 W-30003 : ブックマーク一覧の詳細

<div>1</div> <div>数値表示 GD60201～GD60205</div> <div>文字列表示 GD60300 GD60315 GD60330 GD60345 GD60360</div> <div>画面切り換えスイッチ GD60201～GD60205</div> <div>2</div> <div>画面切り換えスイッチ ウィンドウクローズ</div>		<div>3</div> <div>画面切り換えスイッチ ウィンドウ 30001</div>
1	オペレータの変更がないか常時モニタしているスクリプト No. 30020 により、変更時にはオペレータ ID ごとに指定されたレコードNo.のレシピを書き込むことで、常にログイン中のオペレータが登録したブックマークを表示します。数値表示と文字列表示をタッチしたときにブックマークしたベース画面へ切り換えるためにスイッチを重ねて配置しています。	
2	ウィンドウ画面を閉じます。	
3	ブックマーク編集ウィンドウに切り換えます。	

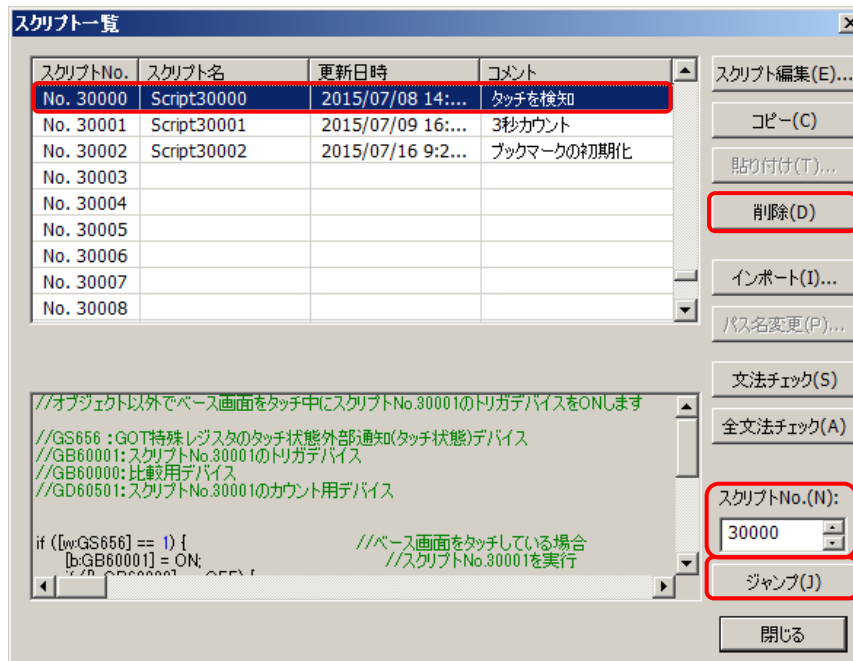
### 5.3 画面タッチ 3 秒カウンタの削除

画面上タッチ 3 秒カウンタを削除する場合は、以下の手順で変更してください。

- (1) [共通の設定]－[スクリプト]－[スクリプト]を選択します。
- (2) スクリプトNo.30000 を選択して削除します。同様にNo.30001 も削除します。



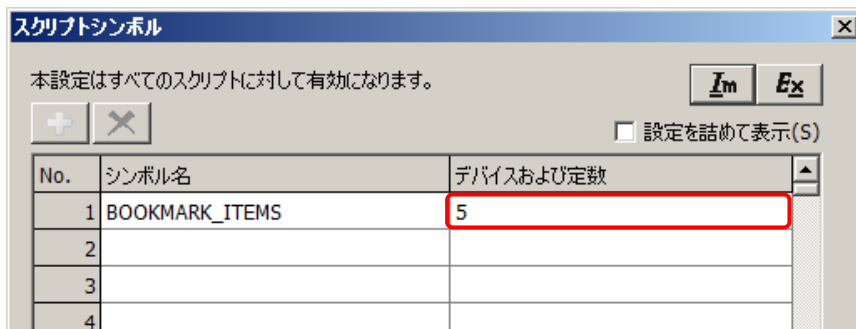
- (3) スクリプトを完全に削除する場合は[共通の設定]－[スクリプト]－[スクリプト一覧]を選択し、[スクリプトNo.]に 30000 を入力して[ジャンプ]をクリックします。
- (4) スクリプトNo.30000 を選択して削除します。同様にNo.30001 も削除します。



## 5.4 ブックマーク登録数の変更

ブックマーク登録数を変更する場合は、以下の手順で変更してください。

- (1) [共通の設定]－[スクリプト]－[スクリプトシンボル]を選択します。
- (2) [デバイスおよび定数]を変更します。



スクリプトシンボル

本設定はすべてのスクリプトに対して有効になります。

+ ×

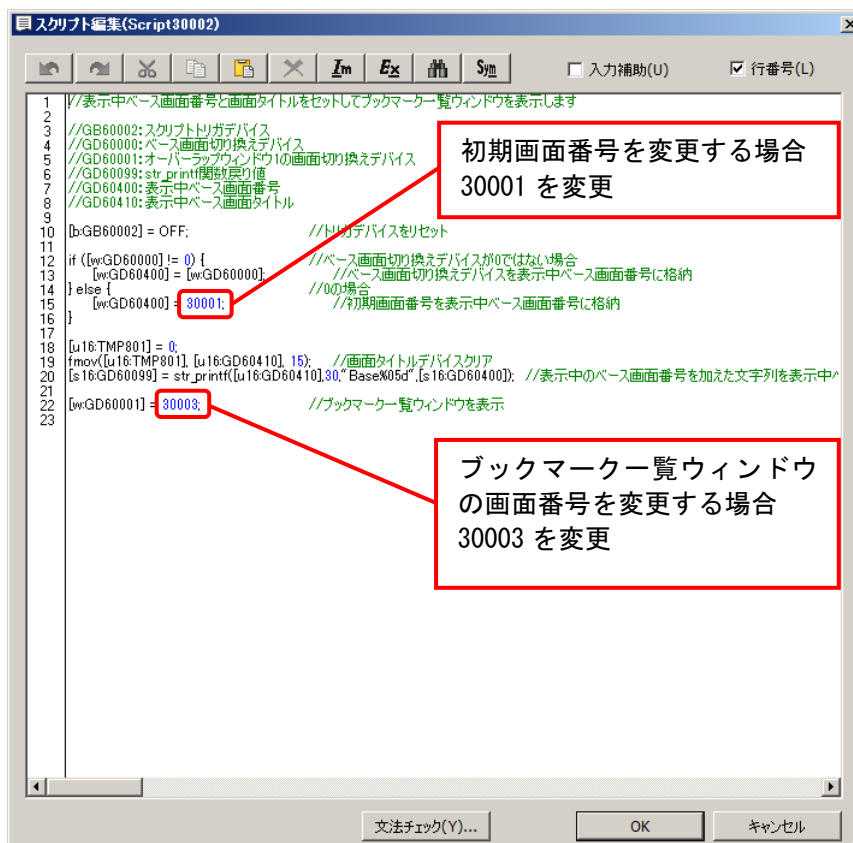
☐ 設定を詰めて表示(S)

No.	シンボル名	デバイスおよび定数
1	BOOKMARK_ITEMS	5
2		
3		
4		

変更する場合はレシピのデバイス点数、ブックマーカー一覧・編集の数値表示・文字列表示・スイッチなども修正してください。

## 5.5 ベース画面番号とウィンドウ画面番号の変更

- (1) GOT 起動時の初期画面番号、ブックマーカースイッチで表示するウィンドウ画面番号を変更する場合、プロジェクトスクリプト(スクリプト No. 30002)を、下図のとおり修正してください。



目 スクリプト編集 (Script 30002)

入力補助(U) ☐ 行番号(L) ☒

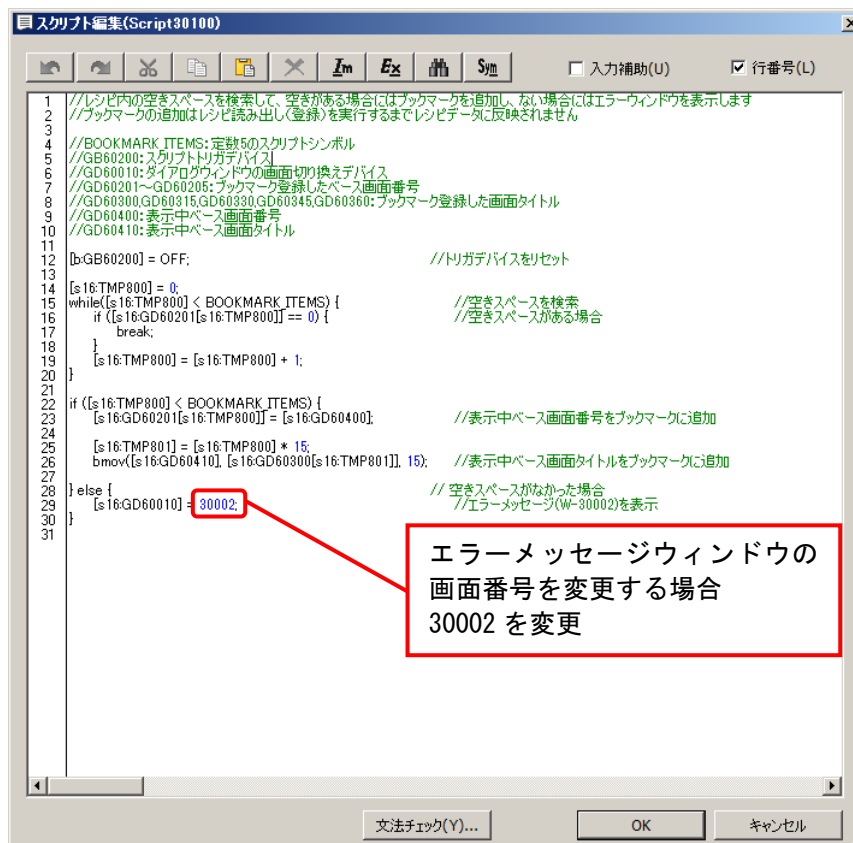
```
1 //表示中ベース画面番号と画面タイトルをセットしてブックマーカー一覧ウィンドウを表示します
2
3 //GB60002: スクリプトトリガデバイス
4 //GD60000: ベース画面切り換えデバイス
5 //GD60001: オーバーラップウィンドウの画面切り換えデバイス
6 //GD60099: str_printf関数戻り値
7 //GD60400: 表示中ベース画面番号
8 //GD60410: 表示中ベース画面タイトル
9
10 [b:GB60002] = OFF; //トリガデバイスをリセット
11
12 if ([w:GD60000] != 0) {
13     [w:GD60400] = [w:GD60000]; //ベース画面切り換えデバイスが0ではない場合
14 } else {
15     [w:GD60400] = 30001; //0の場合 //初期画面番号を表示中ベース画面番号に格納
16 }
17
18 [u16:TMP801] = 0;
19 fmovx([u16:TMP801], [u16:GD60410], 15); //画面タイトルデバイスクリア
20 [s16:GD60099] = str_printf([u16:GD60410], 30, "Base%05d", [s16:GD60400]); //表示中のベース画面番号を加えた文字列を表示中
21
22 [w:GD60001] = 30003; //ブックマーカー一覧ウィンドウを表示
23
```

初期画面番号を変更する場合  
30001 を変更

ブックマーカー一覧ウィンドウの画面番号を変更する場合  
30003 を変更

文法チェック(Y)... OK キャンセル

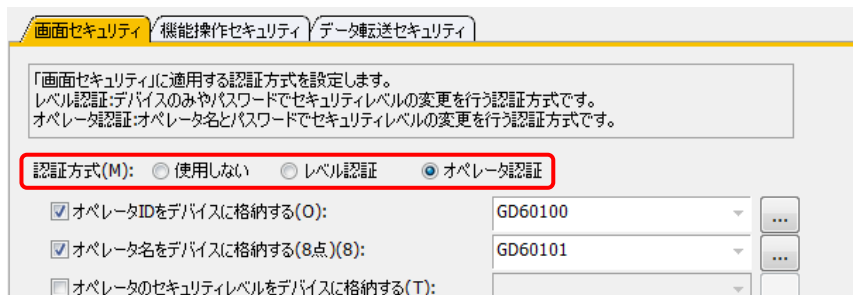
- (2) エラーウィンドウとして表示するウィンドウ画面番号を変更する場合、画面スクリプト(スクリプト No. 30100)を、下図のとおり修正してください。



## 5.6 オペレータ認証の削除

オペレータ認証を削除する場合は、以下の手順で変更してください。

- (1) [共通の設定] - [GOT 環境設定] - [セキュリティ]を選択します。
- (2) [認証方式]を使用しないに変更します。



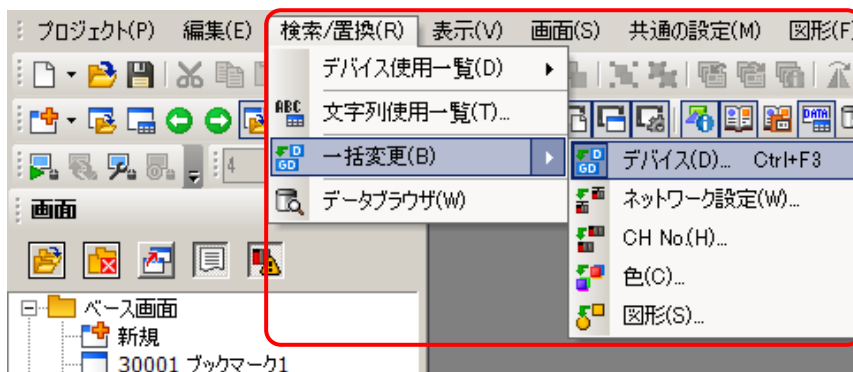
- (3) [共通の設定] - [スクリプト] - [スクリプト]を選択しスクリプトNo.30020 を選択して削除します。5.3 と同様の手順で実施してください。
- (4) オペレータ情報 (W-30004) を削除してください。

## 5.7 デバイスの変更

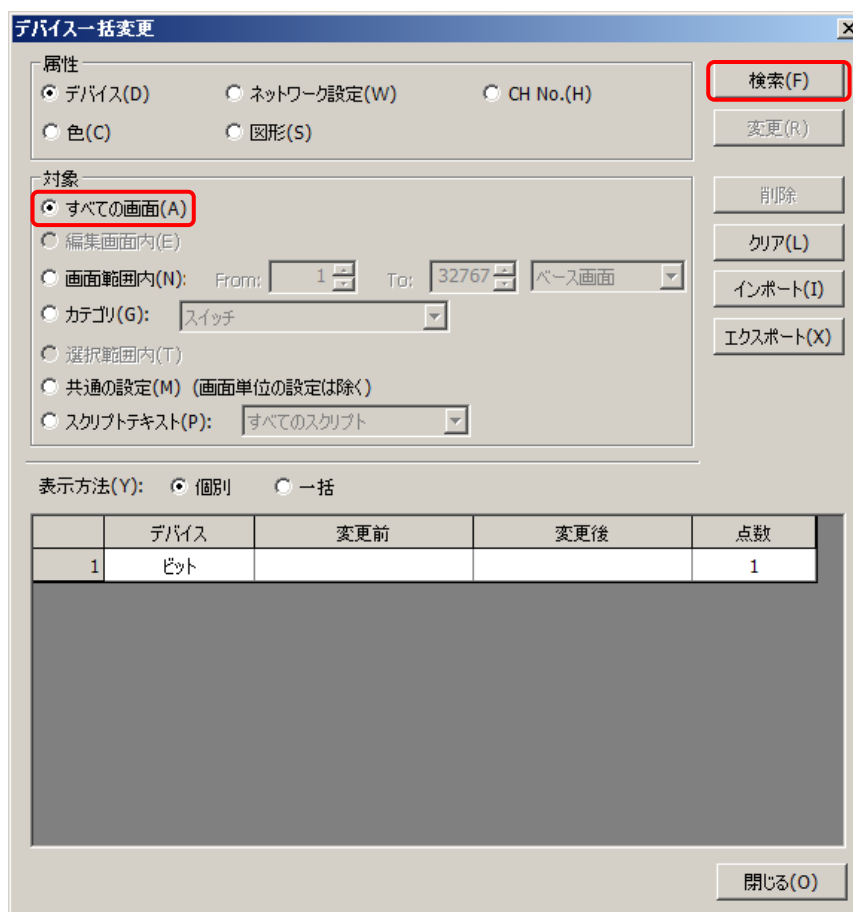
### 5.7.1 画面に設定されているデバイスの場合

画面に設定されているデバイスを変更する場合は、デバイス一括変更の対象を[すべての画面]にします。

- (1) [検索/置換]－[一括変更]－[デバイス]を選択します。



- (2) 設定ダイアログが表示されるので、対象[すべての画面]を選択し、[検索]をクリックします。



(3) [変換後]のデバイス、[点数]を設定して、一括変更を実施します。

**デバイス一括変更**

属性  
☒ デバイス(D)    ☐ ネットワーク設定(W)    ☐ CH No.(H)  
☐ 色(C)    ☐ 図形(S)

対象  
☒ すべての画面(A)  
☐ 編集画面内(E)  
☐ 画面範囲内(N): From: 1 To: 32767 ベース画面  
☐ カテゴリ(G): スイッチ  
☐ 選択範囲内(T)  
☐ 共通の設定(M) (画面単位の設定は除く)  
☐ スクリプトテキスト(P): すべてのスクリプト

表示方法(Y): ☒ 個別    ☐ 一括

	デバイス	変更前	変更後	点数
1	ビット	GB60002	GB60002	1
2	ビット	GB60101	GB60101	1
3	ビット	GB60200	GB60200	1
4	ビット	GB60201	GB60201	1
5	ビット	GD60251.b0	GD60251.b0	1
6	ビット	GD60252.b0	GD60252.b0	1
7	ビット	GD60253.b0	GD60253.b0	1
8	ビット	GD60254.b0	GD60254.b0	1
9	ビット	GD60255.b0	GD60255.b0	1

検索(F)    変更(R)    削除    クリア(L)    インポート(I)    エクスポート(X)    閉じる(O)

### 5.7.2 共通の設定に設定されているデバイスの場合

[GOT 環境設定]や、レシピ等の各種機能で設定されているデバイスを変更する場合は、デバイス一括変更の対象を[共通の設定]にします。5.7.1と同様の手順で実施してください。

**デバイス一括変更**

属性  
☒ デバイス(D)    ☐ ネットワーク設定(W)    ☐ CH No.(H)  
☐ 色(C)    ☐ 図形(S)

対象  
☐ すべての画面(A)  
☐ 編集画面内(E)  
☐ 画面範囲内(N): From: 1 To: 32767 ベース画面  
☐ カテゴリ(G): スイッチ  
☐ 選択範囲内(T)  
☒ 共通の設定(M) (画面単位の設定は除く)  
☐ スクリプトテキスト(P): すべてのスクリプト

表示方法(Y): ☒ 個別    ☐ 一括

	デバイス	変更前	変更後	点数
1	ビット	GB60001	GB60001	1
2	ビット	GB60002	GB60002	1
3	ビット	GB60100	GB60100	1
4	ビット	GB60101	GB60101	1
5	ワード	GD60000	GD60000	1
6	ワード	GD60001	GD60001	1
7	ワード	GD60010	GD60010	1
8	ワード	GD60021	GD60021	1
9	ワード	GD60022	GD60022	1

検索(F)    変更(R)    削除    クリア(L)    インポート(I)    エクスポート(X)    閉じる(O)

5.7.3 スクリプトテキストに設定されているデバイスの場合

スクリプトテキストに設定されているデバイスを変更する場合は、デバイス一括変更の対象を[スクリプトテキスト]にします。5.7.1 と同様の手順で実施してください。

デバイス一括変更

属性

☒ デバイス(D)

☐ ネットワーク設定(W)

☐ CH No.(H)

☐ 色(C)

☐ 図形(S)

検索(F)

変更(R)

対象

☐ すべての画面(A)

☐ 編集画面内(E)

☐ 画面範囲内(N):

From:1To:32767

ベース画面

☐ カテゴリ(G):

スイッチ

☐ 選択範囲内(T)

☐ 共通の設定(M) (画面単位の設定は除く)

☒ スクリプトテキスト(P):

すべてのスクリプト

削除

クリア(L)

インポート(I)

エクスポート(X)

表示方法(Y):

☒ 個別

☐ 一括

	デバイス	変更前	変更後	点数
1	ビット	GB60000	GB60000	1
2	ビット	GB60001	GB60001	1
3	ビット	GB60002	GB60002	1
4	ビット	GB60100	GB60100	1
5	ビット	GB60101	GB60101	1
6	ビット	GB60200	GB60200	1
7	ビット	GB60201	GB60201	1
8	ビット	GD60160.b0	GD60160.b0	1
9	ビット	GD60160.b1	GD60160.b1	1

閉じる(O)

32/32

BCN-P5999-0587